

令和2年度山武長生夷隅地域保健医療連携・地域医療構想調整会議委員からの意見及び県回答について

【議事1】2025年に向けた医療機関毎の具体的な対応方針について

	意見	回答
1	さんむ医療センターと育生医院方針変更報告書について、適切であり特に問題はないと考えます。	ご意見いただきまして誠にありがとうございます。 今後の地域医療のあり方の参考とさせていただきます。
2	現場は、このコロナ禍で経営的にも病床を死守することが精一杯だと思います。今後も箱モノを作るというより、非稼働病床をいかに稼働させ、適切な患者の分配作業ができるかが目標と思います。	ご意見いただきまして誠にありがとうございます。 県では、今後の再稼働の予定について、再稼働の意向がある場合には早期の稼働を促すとともに、稼働の予定がない場合には、病床の自主返上を働きかけているところです。
3	開設及び再稼働ができない理由が人材不足であれば、4年後の2025年も現状と同じだと考えます。	ご意見いただきまして誠にありがとうございます。 医師・看護職員の確保については、修学資金貸付制度をはじめ、養成支援や定着促進、再就業の促進等、様々な側面から対策を講じているところです。引き続き、必要な医師・看護職員の確保に向け、積極的に取り組んでまいります。
4	目指すべき医療提供体制の実現に向け、県全体で引き続き地域医療構想を推進するとともに、地域による医療の偏在解消を目指すことを期待します。	ご意見いただきまして誠にありがとうございます。 今後も限られた医療資源であっても質の高いサービスが受けられるよう、将来の医療需要や各医療機関が担っている医療機能の現状を地域医療構想調整会議で共有し、医療機関相互の協議や自主的な取り組みを促すことで、医療機関の病床機能の分化と連

	携を推進してまいります。
--	--------------

【議事 2】医療計画及び介護保険事業（支援）計画における整備目標及びサービスの量の見込みに係る整合性の確保について

	意見	回答
1	<p>山武長生夷隅医療圏は、隣接する医療圏と持ちつ持たれつの関係にあると思います。すべてを各医療圏で賄うという考えより、助け合う関係をどうやって築くかだと思います。高度急性期は安房医療圏の亀田総合病院、市原医療圏の千葉県循環器病センター、千葉ろうさい病院、高速道路を使つての千葉医療圏にある千葉市内の総合病院などにお世話になっています。逆に例えば当院は、市原市の南総地域の慢性期患者を受け持っています。</p> <p>若い世代が多い地域にはある程度、高度急性期が必要でしょうが、高齢地域は急性期病床で賄える部分もあると思います。</p> <p>入院している患者の住所から分布をはじき出してはいかがでしょうか？</p> <p>介護に関しては、国は在宅医療を進めていますが、過疎地域は独居も多く、また介護者も高齢となり、必ずしも在宅介護を望んでいる症例が多いわけではありません。現実的にも在宅医療は厳しいです。また、ケアマネ不足も喫緊の課題です。</p> <p>これに関して、逆に介護施設の誘致は必要だと思います。将来的</p>	<p>ご意見いただきまして誠にありがとうございます。</p> <p>まず、当圏域の地域医療構想調整会議においては、これまでも医療供給量の見える化の取組について検討してきたところですが、引き続き、地域の御意見を踏まえたデータ分析等を進めていきたいと考えております。</p> <p>また、圏域間での協議が必要と思われる事項が発生した場合は、状況に応じて、対応を検討させていただきます。</p> <p>次に、介護に関するご意見について、今後の事業推進にあつての参考にさせていただきます。</p> <p>最後に、新型コロナ対策について、今後とも事業推進に御協力をお願いします。</p>

	<p>に、都会からも一定数、流れてくることを見越しての方策です。</p> <p>新型コロナ対策については、当医療圏の特に夷隅医療圏は、PCRドライブスルー検査が早期発見の拾い上げに奏功していると思われる。重症者、感染者ともに、人口当たり最小にとどめているのではないのでしょうか？</p> <p>千葉は一人当たりの医療費も少ない方と思います。適切な補助金の分配を切に願います。</p>	
2	<p>第8期介護保険事業の介護施設と在宅医療の按分は、サービス料に見込んでよいと思います。</p>	<p>ご意見いただきまして誠にありがとうございます。</p>
3	<p>追加的需要の算出方法の詳細が示されておらず、また、配付資料からは、病棟単位の病床機能報告を元に算出されたと読み取れます。按分の推計値は参考としてとらえ、当地域の現状に基づいた調整が必要と考えます。</p>	<p>ご意見いただきまして誠にありがとうございます。</p> <p>今後の事業推進にあたっての参考とさせていただきます</p>

【報告事項1】令和元年度病床機能報告と定量的基準に基づく病床機能の推計値

	意見	回答
1	<p>当地域では病床100床以下の病院が多く、病床機能を病棟単位ではなく「病床単位(ベッド単位)」で受け持っている現実があります。今回も病棟単位のアンケート結果が示されていますが、平成30年度に実施した「病床単位」での機能報告結果では、現状の</p>	<p>ご意見いただきまして誠にありがとうございます。</p> <p>定量的基準に基づく病床機能の推計値については、地域の医療機能の現状を分析し、医療機関の皆さまが医療機能の分化と連携を議論するための目安としてお示ししています。</p>

	医療ニーズと 2025 年の推計値にほぼ沿った病床利用ができてい ることが示されており、当地域については引き続き「病床単位」 での調査と、それに基づいた調整が適していると考えます。	今回の資料は、令和元年度病床機能報告（令和元年 6 月診療実 績）に基づく診療内容等から分析を行ったものです。 今後の地域医療のあり方の参考とさせていただきます。
2	病床機能報告による病床数より定量的基準に基づく病床数の ほうが実態に即した病床機能数であるため、今後は定量的基準に 基づく病床数により対策を策定していただきたい。	ご意見いただきまして誠にありがとうございます。 定量的基準に基づく病床機能の推計値については、地域の医療 機能の現状を分析し、医療機関の皆さまが医療機能の分化と連携 を議論するための目安としてお示ししています。 今回の資料は、令和元年度病床機能報告（令和元年 6 月診療実 績）に基づく診療内容等から分析を行ったものです。 今後の地域医療のあり方の参考とさせていただきます。
3	高度急性期を担う医療機関が少ないため、他の圏域へお願いし ている現状が実感としてあります。	ご意見いただきまして誠にありがとうございます。 今後、地域医療のあり方を協議するにあたっての参考とさせて いただきます。

【報告事項 2】 令和元年度地域医療介護総合確保基金による各種事業の実施状況について

	意見	回答
1	看護師の集まりやすい都市部よりも、慢性的に不足している地 域への基金の活用が効果的にできるような事業展開をしていた だけたらと思う。特にコロナによる影響も大きい。	ご意見いただきまして誠にありがとうございます。 看護師の確保については、修学資金貸付制度をはじめ、養成支 援や定着促進、再就業の促進等、様々な側面から対策を講じてい るところです。

		<p>特に、看護師の不足が深刻な地域である山武長生夷隅及び香取海匝の医療圏については、令和元年度から、修学資金の貸付金額を増額した「地域特別貸付」の制度を設けて、その貸付を開始しているところです。</p> <p>引き続き、必要な医師・看護職員の確保に向け、積極的に取り組んでまいります。</p>
2	<p>医師修学資金貸付事業は新規利用者が昨年より増加しているが、医療従事者の人材確保につながることから、より一層、事業展開していただきたい。また、若年層の他、中堅層の人材確保も策も検討いただきたい。</p>	<p>ご意見いただきまして誠にありがとうございます。</p> <p>引き続き、医師修学資金貸付制度の利用者を確保するとともに、医師免許取得後、円滑に地域医療へ貢献できるよう、本人の希望するキャリア形成との両立を支援します。また、研修環境の充実による若手医師の県内外からの確保、職場環境や処遇の改善を促進することによる定着促進、医師少数区域等への医師派遣促進による偏在是正等、様々な側面から対策を講じてまいります。</p>
3	<ul style="list-style-type: none"> ・人の確保（医師・看護師）が最優先 ・地元に残る医師・看護師の育成 	<p>ご意見いただきまして誠にありがとうございます。</p> <p>医師・看護職員の確保については、修学資金貸付制度をはじめ、養成支援や定着促進、再就業の促進等、様々な側面から対策を講じているところです。引き続き、必要な医師・看護職員の確保に向け、積極的に取り組んでまいります。</p>

【その他】

	意見	回答
1	<p>現在、山武長生夷隅保健医療圏の中で唯一の救急救命センターを持つ中核病院として、東千葉メディカルセンターが位置づけられています。平成26年の開院以来、非常に厳しい経営状況が継続しておりますが、設立団体である東金市及び九十九里町だけでは、これ以上の経費の負担はできないと考えています。</p> <p>また、今後、山武長生夷隅地域の高度急性期の病床はさらに不足し、急性期の病床は過剰となる旨の推計がなされています。</p> <p>そういった状況において、圏域内の医療体制の充実に欠かせない東千葉MCの高度急性期の医療機能の確保を図っていくためには、更なる医療機能の役割分担、そして設立団体以外からの東千葉MCへの経費負担が不可欠であると考え、その方向性などを当会議において検討していただきたい。</p>	<p>ご意見いただきまして誠にありがとうございます。</p> <p>東千葉メディカルセンターでは、周辺自治体からの救急患者をはじめ、入院・外来患者数が増加しているとともに、地域医療支援病院として地域の医療機関との紹介・逆紹介などを進めており、こうした実績を積み重ねていく中で、地域との連携を深めているところです。</p> <p>県としても、地域医療構想調整会議等を通じて、周辺地域の医療機関との役割分担や連携をさらに促進していきながら、設立団体とともに、東千葉メディカルセンターへの支援等について、周辺自治体の理解を求めていきたいと考えております。</p>
2	<p>勉強不足で申し訳ありませんが、配付された資料の説明が添えられておらず、意見を申し上げようもありません。</p>	<p>ご意見いただきまして誠にありがとうございます。</p> <p>今回は、新型コロナウイルス感染症の感染拡大による緊急事態宣言が発令される中、感染防止の徹底等を図るため、書面開催とさせていただきます。</p> <p>次回会議の開催方法につきましては、新型コロナウイルス感染症の感染状況等を鑑み、適切に判断してまいります。</p>

3	<p>加入者や県民が安定した医療が受けられるよう医療機能の充実に引き続き努めていただきたい。また、自治体（県）と保険者が連携し、効果的な広報を実施するなど、各保険者を活用していただきたい。</p>	<p>ご意見いただきまして誠にありがとうございます。</p> <p>これまでも保険者協議会を通じて広報を実施しており、今後とも県民だよりや公共放送を活用し、効果的な広報等に努めてまいります。</p>
4	<p>国や県が所有する膨大なレセプトデータを分析に利用させていただければ、正確な病床機能を迅速に調べることが可能ですが、如何でしょうか。</p>	<p>ご意見いただきまして誠にありがとうございます。</p> <p>県では、レセプトデータそのものを所有しておらず、KDBデータを活用した在宅医療の需給状況を分析するため、市町村等の保険者の同意を得た上で、千葉県国民健康保険団体連合会で匿名化処理を実施した後、データを受領しているところです。</p> <p>KDBデータから抽出する項目等、具体的な提案をいただいた上で、可否を含めて検討してまいります。</p>